

市民活動 だより VOL.25

2017.3.31号

発行:田原市民活動支援センター(市役所企画課)

平成
29年度

市民協働関連補助金申請の受付が始まりました!!

田原市では、市民参画・協働のまちづくりの促進を目的として、市民の皆さんが実施する公益的な活動を支援するための補助金制度を設けています。あなたのアイデアで、田原のまちをもっと元気にしませんか?

市民活動チャレンジ支援補助金

若者の市民活動グループによる活動を応援する制度です。仲間と一緒に市民活動をしてみませんか?

- 募集:平成29年2月24日(金)～平成30年1月31日(水) 随時受付(予算額に達し次第終了)
- 審査:書類審査
- 補助率2分の1(上限10万円)※一団体1回限り交付 予算額:20万円
- 対象:青年層(おおむね18～40歳)の市民5人以上の団体

例えばこんな活動に...

- ・お祭りの会を立ち上げ、地元を盛り上げる活動
 - ・ご当地スマホカバーのデザインで観光PR活動
 - ・オリジナルの観光マップ、ウォーキングマップ、食べ歩きマップの作成など
- ★平成30年の2～3月頃に開催する事業報告会で発表、報告をしていただきます。

市民協働まちづくり事業補助金

福祉、環境保全、地域づくりなどの公益活動を行う団体さんを支援します。社会に役立つ活動を提案してみましょう!

- ◆ 小額枠(補助対象経費が10万円未満の事業)
- 募集:平成29年2月24日(金)～平成30年1月31日(水) 随時受付(予算額に達し次第終了)
- 審査:書類審査
- 補助率2分の1(上限4万9千円) 予算額:15万円

例えばこんな活動に...

- ・清掃活動を通して環境を学ぶ活動
- ・子育て中のパパやママで集まって情報交換会
- ・お年寄りのお話を聞く交流活動など



- ◆ 通常枠(補助対象経費が10万円以上の事業) →受付終了しました
- ★平成30年の2～3月頃に開催する事業報告会で発表、報告をしていただきます。

新規団体活動補助金

新たに仲間を募って立ち上がった団体さんを支援する制度です。「市民活動を始めてみたけど、活動資金の調達は難しい…」とお困りの団体さん。ぜひご活用ください!

- 募集:平成29年2月24日(金)～平成30年1月31日(水) 随時受付(予算額に達し次第終了)
- 審査:書類審査
- 補助率10分の10(上限5万円) ※一団体1回限り交付 予算額:10万円
- 対象:設立してから2年に満たない団体



★平成30年の2～3月頃に開催する事業報告会に出席していただきます。(発表、報告はありません)

人材養成活動補助金

団体さんの活動に関連する講座の受講料や交通費を補助します。活動の充実を目指す、やる気のある方を応援します。

- 募集:平成29年2月24日(金)～平成30年1月31日(水) 随時受付(予算額に達し次第終了)
- 審査:書類審査
- 補助金額:上限3万円 ※一団体あたり年間3人以内 予算額:12万円
- その他:連続講座で全講座受講が条件のものは、全講座受講で1回とします。



わたしたち

「新規団体活動補助金」を活用しました!!

～平成28度新規団体活動補助金を活用した市民活動団体さんをご紹介します!～

藤七原の宝守り育てる会

藤七原の宝守り育てる会は、衣笠山のすそのに広がる里山や田園風景、清谷川に生息するゲンジボタル、シデコブシやフジなどの植物を藤七原地域の宝ととらえ、次世代にその豊かな自然を残しつなげることを目的に活動する団体です。ゲンジボタルは藤七原地域に自然が与えてくれた大切な大切な「宝」です。「ここにしか、ここでしかない、見られない場所づくり」と「他にはない特徴の地域づくり」を目指して今年度発足し、仲間と一歩一歩あゆみはじめたところです。1年目の活動は手さぐり状況の中、相手が自然であり大変ですが、何か一つでも変化が出るよう、会員6名が汗を流し作業をしています。

衣笠山からの恵みの水を有効に活用し、田んぼに水を溜めて「米づくり=田んぼを作りつづける」ことを行い、綺麗な水を清谷川へ流すことが、環境保全やゲンジボタルの自然発生につながると考えています。多くのゲンジボタルが川の上空に乱舞する環境づくりに少し手を貸していきたいです。

主な活動内容

- 耕作放棄地の再生、解消
- ほたる池(仮称)周田の竹林切り
- 「かわにな」の採取や放流による保護
- 水路の草刈りや土砂上げ等
- 農業、資源、ゲンジボタルなどの勉強会や情報交換

「日本一ゲンジボタルが乱舞する場所」を目標に、これからも藤七原の宝を守り育てる活動を続けていきます。

◆問い合わせ:TEL ● 0531-22-3833(庶務:金田)



▲ほたる池(仮称)づくり



▲清谷川上流で乱舞するゲンジボタル

スマイルの会

スマイルの会は、今年度大久保町に住む女性6人で地域の防災意識を高め、みんなが笑顔で暮らせるように、笑顔で活動できるようにと思い立ち上げました。始まりは、更生保護女性会の炊き出し訓練での「もしものときは、お米から本当にご飯が炊けるのかな…」と疑問に思ったことからです。実際にハンソリでお米からご飯を炊いたり、ハイゼックスの袋やポリ袋を使って普段の食材で非常食を作ったりと、身近なことのできることから活動しています。

今年度は、「男女共同参画フェスティバル」や「市民館まつり」「しみのひろば」に参加し、身近な食材で作る非常食の展示をしました。特別な非常食を買っておくのではなく、普段食べている食材、例えば、米や根菜、乾物、缶詰、レトルト食品や調味料を多めに蓄えておいて、使いながら補充していくことで一定量の食料を常に備蓄することができ、いざという時にも日常生活に近い食事が作れるという「ローリングストック法」を紹介しました。これならば、幼い子どもや高齢者、アレルギーがある人でも自分に合った食事を用意することができ、おいしくて経済的です。気づかないうちに賞味期限が切れることも防げます。

また、HUG(避難所運営ゲーム)や防災すごろくなどを経験したり、刈谷市赤十字奉仕団との交流を兼ねた勉強会をしたりなどで、防災に役立つ知識を学ぶことができました。他にも、「防災のためにできること」と題して話し合う機会、ワールドカフェを開催しました。これからは、自分たちが学んできたことを深めながら、その知識を皆さんに伝えていきたいと考えています。

イベントを開催するときはご案内しますので、ぜひご参加ください。

◆問い合わせ:TEL/FAX ● 0531-22-1920(代表:中神)



▲ハンソリとマキで非常食づくり



▲「簡単でおいしい」非常食の展示と試食(市民館まつりで)



市民活動団体PICK UP!!

～田原でがんばる市民活動団体さんをご紹介!～



田原市おもちゃ図書館 お陽さまライブラリー

『おもちゃ図書館』は、「障害のある子どもたちに、遊びと交流の場を」という想いから始まった活動で、全国に500以上のおもちゃ図書館があります。「お陽さまライブラリー」も平成5年から地域の子もたちがおもちゃ遊びを通して成長していく姿を見守ってきました。今は、障害のある子もない子も、たくさんのおもちゃからその子の発達や興味に合ったおもちゃを選んで遊ぶ場や機会を提供し、満足できるまで家でも遊べるように貸出しを行っています。

想像力をはぐくみながら遊べる積み木、優しい手触りの木製の三輪車やままごとセット、温もりのある布の手作り絵本など、400点を超えるおもちゃを用意しています。これからも、たくさんの子もたちとお母さんたちが安心して遊べる場でありたいと思います。



▲日本おもちゃ大賞2016
(日本玩具協会)大賞受賞
『ムニユムニユドレミアキヤット』



▲おもちゃで仲良く遊ぶ親子

活動
内容等

開館日時:毎月第2土曜日・第3水曜日 10:00～11:30
場所:田原福祉センター1階 子育て広場
おもちゃの無料貸出し:子ども1人につき1点(1か月間)

ボランティア募集中! お気軽にお問い合わせください。

ボランティアの声

息子2人が2歳と1歳の頃からお陽さまライブラリーへ遊びに来ていました。当時わんぱくな男の子2人を連れての育児は大変で、周りの目も気にしながら外出することを億劫に感じることも多かったのですが、お陽さまライブラリーではいつもあたたかい言葉をかけてもらえて相談にものってもらい、子育ての不安が軽くなり、私たち親子にとって心休まる場所でした。今は息子2人も高校生になり、自分の時間もできたので、恩返しのためボランティア活動をしています。子どもが小さかった頃を知っている仲間と一緒に、子どもたちの成長を喜びながら、今度は小さな子どもをもつお母さんたちが安心して子育てをするお手伝いができたら嬉しいです。(お陽さまライブラリー 尾原)

◆問い合わせ:TEL ●0531-23-7307(代表:村岡)

平成
29年度

市民協働まちづくり事業補助金 公開審査会を開催します!

「市民協働まちづくり事業補助金」は、協働によるまちづくりの担い手となる市民活動団体の公益活動を支援します。地域で抱える社会的課題の解決に向けて、公共性及び公益性が高いと認められる、もしくはそうした期待がされる事業が対象となります。

提案された事業は、書類審査のほか、公開で行われる応募団体のプレゼンテーションでも審査されます。市民活動に取り組んでいる方や興味のある方は、ぜひご参加ください。

日 時:4月14日(金) 午後7時～

会 場:田原文化会館 201、202会議室

その他:申込みは不要です。直接会場にお越しください。

◆問い合わせ:企画課協働係 TEL ●0531-23-3507

広報たはらで イベントの お知らせを してみませんか?

団体の活動紹介やイベントの告知を掲載できます。掲載ご希望の団体は田原市民活動支援センターへご相談ください。

(編集の関係で掲載月にはご希望に添えない場合もありますので、ご了承ください。)



平成28年度 田原市市民提案型委託事業

平成
28年度

「しみんのひろば」開催報告!

～出会って、つながって、ネットワークで『まちつむぎ』withあつみNPOの集い～



平成29年2月5日(日)に渥美文化会館において「しみんのひろば」が開催されました。「しみんのひろば」は、市内の市民活動団体が日頃の活動を発表したり、他団体や来場者と交流する、市民主体で企画・開催するイベントです。今回は「あつみNPOネットワーク」が市の委託を受け行いました。パネル展示や体験ブースを通じて交流が図られたり、ステージ発表での合唱や太鼓、吹奏楽などに真剣に耳を傾けたりと、参加者全員が楽しいひと時を共有しました。



また、午後の基調講演では、フリーアナウンサーの平野裕加里さんが自身の経験から学んだコミュニケーション論を紹介し、軽妙なトークで参加者の心に伝わる話となりました。



編集後記

寒い日が続いていたのがウソのように、すっかり暖かくなりました。菜の花や桜など多くの花が美しく咲き誇り、そこかしこに生命の躍動感を感じます。

春は出会いと別れの季節といわれます。今年度はたくさんの市民の方と出会い、お世話になりました。ありがとうございました。人との別れは寂しいものですが、次への新しいステップともいえます。来年度に向けて、新たな気持ちで物事に取り組んでいきましょう。少しでも多く市民活動団体さん同士、団体さんと市民の方との素敵な出会いがありますように、陰ながらその後押しができればいいと思います。市民活動支援センターは、より良い田原市を目指して、市民活動団体さんと一緒にこれからも成長していきます。(T)

補助金のごことがよくわからない…

そんなときは
**市民活動
支援センターへ!!**

「こんな活動は補助の対象になるの?」「申請書類の書き方がわからない!」などのご相談にお答えします。申請書を書き始める前に、センターへお気軽にお越しください。あなたのアイデア実現のお手伝いをさせていただきます。



市民活動だより VOL.25 2017(平成29)年3月31日発行

【編集・発行】

■田原市民活動支援センター

開設場所等:①田原市役所企画課(月曜日～金曜日/市役所業務時間内※祝日は除く)
②田原文化会館フリースペース(第1・3・5土曜日/午後1時から午後5時)

E-mail shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp/kurashi/shiminkyodou/1001061/index.html>

■田原市役所 企画課 TEL.0531-23-3507 FAX.0531-23-0669

E-mail kyoudou@city.tahara.aichi.jp